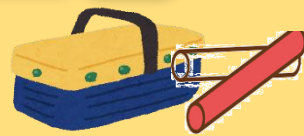


がん教育特別授業 開催しました



「“生きる”の教室」

～がんってなに？命の尊さ、人を支えることは？～

日時：2017年3月4日(土) 14:00~16:40

会場：福井市和田中町舟橋7-1 福井県済生会病院

開催報告

3月4日に開催した「がん教育特別授業」には、小中学生36名、高校生4名、大学生1名、保護者29名、一般45名、合計115名と、来場者も多く盛会のうちに終了することができました。患者さんの体験談や医師の講演、体験を通してがんの正しい知識、命の尊さ、社会全体で支えることの大切さを学んで頂きました。

第1部：座学



座学



体験

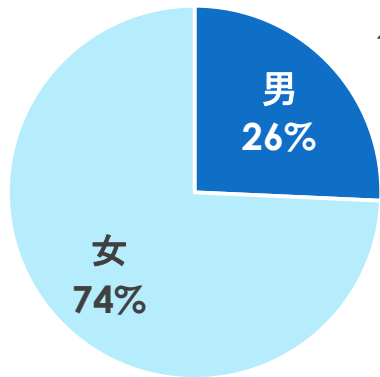


朗読

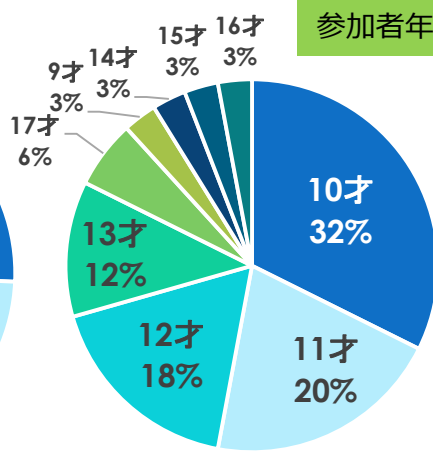
見学

第2部：見学・体験

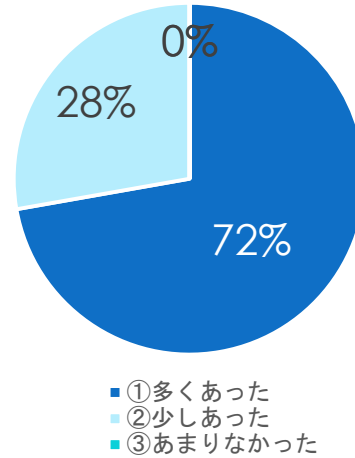
参加者性別



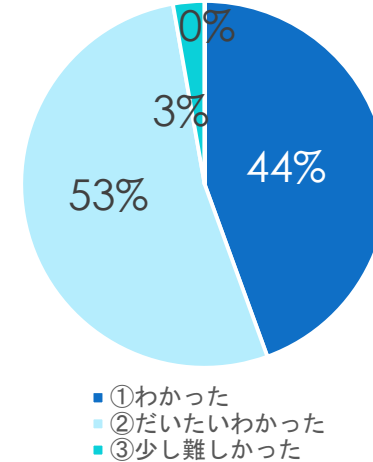
参加者年齢



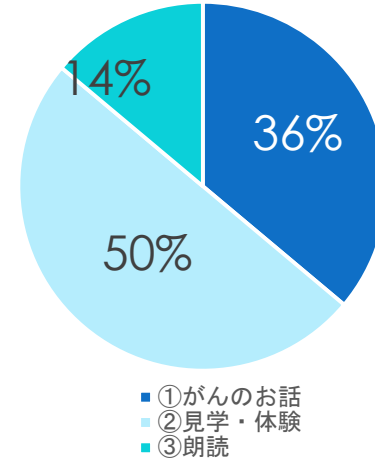
役立つことがありましたか



内容はわかりましたか？



一番こころに残ったのは？



## 参加者（お子さん）アンケートより（回答率100%）

- がんという思い病気をかかえた人が日本で2人に1人なるということが分かり自分の母も患者の1人なので家族で支えあっていきたいと思いました。（12歳・女子）
- とても身近な人ががんになってもおかしくないのだと改めて感じ、1日1日を大切にしていこうと思いました。今日「生きる」の授業を受けて命の大切さや生きるということなどたくさんを学ばせて頂いたことを将来に生かして頑張りたいです。（13歳・女子）
- がんはなったら治らないと思っていたけどこの話を聞いてもしがんになってもあきらめずにがんばろうと思いました（12歳・男子）
- こんな授業が学校でもあったら嬉しいです（11歳・女子）
- 「生きる」というのは改めていいことだと思いました。（11歳・女子）
- がんは生活習慣で治ることもあるのでしっかりと朝昼晩食べたり早寝早起きしたいと思いました。（12歳・男子）
- 心も治してくれる、それがとってもいいと思いました。（10歳・女子）
- がんは自分たちの身近にあるもので、早く治療をすれば治す事ができる病気だと知りました。見学体験では実際に手術で使われている道具を見たり体験したりすることができてとてもいい経験になりました。本や詩の朗読もとても感動しました。今日の生きるの教室でがんについてたくさんしることができてとてもいい勉強になりました。（15歳・女子）
- 私は学校でがんについてレポートを書いたので授業の内容はだいたい分かりました。患者さんの体験談で辛さをわかれたのでよかったです。本では分からないようなことを学べてよかったです。（10歳・女子）
- がんの患者さんは周りに支えてくれる人たちがいてくれるのが安心する第1のことだと身にしみて感じた。（10歳・女子）
- がんが2人に1人ががんになるなんてびっくりしました。私は5人に1人だと思いました。将来私はたばこは吸わない、お酒は飲まないようにしたいです。このお話がよくわかって勉強になりました。今度は手術体験したいです。また行きたいです。（10歳・女子）
- がんだからといってすぐに死ぬわけではないということと2人に1人の確立でがんになるということが心に残りました。がんは笑顔でいるとがんに対する効力があるので常に笑顔でいたいと思いました。体験でこんなに難しいんだと実感しました。（12歳・男子）